

事業等名 多面的機能支払交付金

担当部局 農村振興局農地資源課

(現状・課題)

農業・農村の多面的機能は地域の共同活動により支えられているが、農村地域においては、過疎化、高齢化、混住化等が進行。

多面的機能の維持・発揮のため、また、担い手農家への農地集積という構造改革の後押しのため、地域の共同活動による地域資源の適切な保安全管理を推進する必要がある。

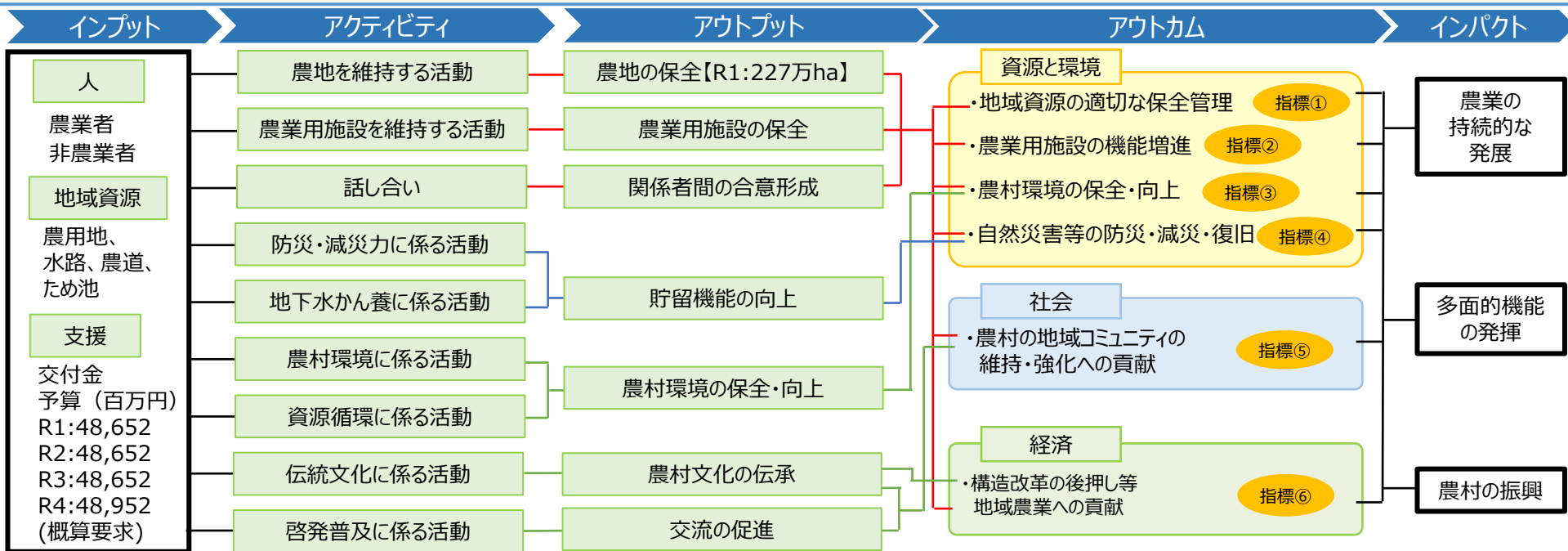
(現状・課題を示すデータ)

基幹的農業従事者数（個人経営体）

H27 → R2 : 176万人 → 136万人

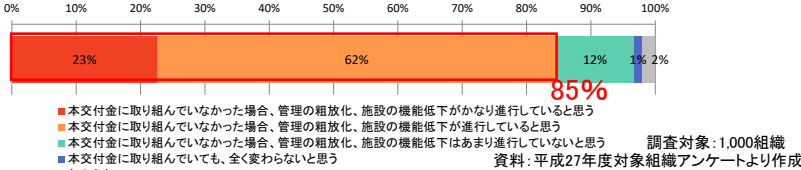
基幹的農業従事者数（個人経営体）のうち65歳以上が占める割合

H27 → R2 : 64.9% → 69.6%

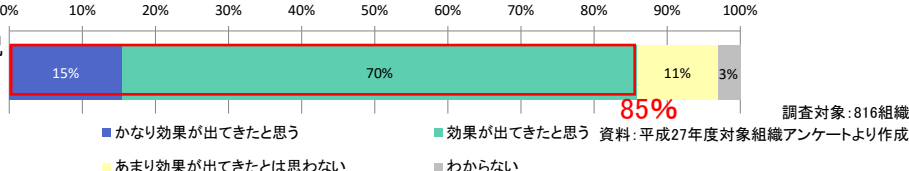


指標① 活動組織の構成員数 H29 : 233.7万人・団体、H30 : 241.7万人・団体、R1 : 240.5万人・団体

指標② 農業用施設の適切な保安全管理（対象組織の評価）



指標③ 景観形成・生活環境保全の効果の発現状況（対象組織の評価）



指標④ 本交付金を機動的な復旧等に活用した組織 R1 : 147組織、R2 : 118組織

指標⑤ 地域共同活動における農業者以外の多様な人材の参画率 H30:32.2%（年度目標:36%）、R1:35%（38%）

指標⑥ 担い手を支える地域共同活動により構造改革の後押しが図られている地域の割合 H30 80.9%（年度目標：61%）、R1 82.1%（65%）

外部の影響要因

「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」の成立により、中山間地域等直接支払、環境保全型農業直接支払とともに、法律に基づく制度として実施。